

株式会社 松 屋 2026年8月上報告

1. 店舗別 売上高概況 (単位: %)

	売上高	入店客数
① 銀座本店	-11.0	-2.7
② 銀座店	-11.3	-5.3
③ 浅草店	-3.4	2.7

- ① 銀座本店 : 「銀座本店」の数値は「銀座店」と「浅草店」両店計の売上高対前年増減率を表記いたしております。
- ② 銀座店 : 「銀座店」のみの売上高対前年増減率を表記いたしております。
- ③ 浅草店 : 「浅草店」のみの売上高対前年増減率を表記いたしております。

2. 売上高対前年増減率推移

	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
銀座本店	2.4	-7.4	-2.2	-10.8	-15.8	2.7	-4.3	7.0	18.2	0.0	1.1	-11.0
松屋銀座	2.2	-7.6	-1.2	-10.1	-16.3	3.1	0.8	8.5	18.9	1.4	1.3	-11.3
松屋浅草	4.7	0.0	-22.7	-20.1	-2.8	-4.7	-47.4	-22.4	2.4	-22.8	-3.1	-3.4

3. 店舗別商況

銀座店	8月の銀座本店の売上高は、前年の動向(「2025年5月に開店100周年を迎えた銀座店における継続的な来店促進プロモーションや、館全体の売上を押し上げたラグジュアリーブランドの大型催事の開催」、「同6月中旬にルイ・ヴィトン銀座店が大型リニューアルを終え外商顧客を中心に売上が堅調に推移」)との対比となり、浅草店を含めた銀座本店は約1割減となりました。免税売上高、ならびに、免税を除く国内のお客様の売上高においても、前述のラグジュアリーブランド大型催事の売上の対比が影響し前年を下回りましたが、化粧品が前年に対して約3%増、また、婦人服においても、猛暑における実需商材のニーズの継続と秋物商品の投入が奏功し前年に対して8%上回りました。
-----	--

4. 商品別売上高対前年増減率 (単位: %)

	銀座本店	松屋銀座
紳士服・洋品	2.7	1.8
婦人服・洋品	7.0	7.3
子供服・洋品	7.2	7.2
呉服寝具他	20.0	3.5
衣料品計	7.0	6.4
身廻り品	-12.6	-12.6
雑貨	-27.8	-29.7
家具	24.8	24.8
家電	36.5	36.5
家庭用品	16.1	16.1
家庭用品計	22.8	22.8
食料品	-5.0	-4.0
食堂・喫茶	5.7	5.7
サービス、その他	-10.0	-8.4
合計	-11.0	-11.3

※「2026年9月上速報」は、10/1(木)16時の開示を予定しております。

お問い合わせ先 株式会社 松 屋 コーポレートコミュニケーション課
TEL(03)3248-8311 / FAX(03)5550-9639